

富士見町

議会だより

2010/8/1
No. 114

6月定例会報告……………2
特集 国保料7.5%引き上げ……4
そこんどこどうなっている！
（6月定例会 一般質問） ……6
視察・勉強会報告……………11
議会の窓……………12



おじいちゃんからお父さん、そしてお孫さんへと
引き継がれる富士見駅前の平出時計店

写真に向って左から 二代目 平出紀昭さん 70歳
一代目 平出留雄さん 99歳
三代目 平出一実さん 38歳

ふじみ議会だよりを PDF ファイルで掲載しています。

ページ	掲載内容
1P	表紙 親子三代で引き継ぐ時計屋さん
2P	6月定例会 審議の経過と結果
3P	6月定例会 審議の焦点／採決結果／請願・陳情 審査結果
4P	特集 国民健康保険料 平均 7.5%引き上げ
5P	特集 国民健康保険料 平均 7.5%引き上げ
6P	6月定例会一般質問 <ul style="list-style-type: none"> ・児童手当を廃止する理由は (三井 幹人 議員) ・駅前観光案内所を目立つところに移転を (五味 滋 議員)
7P	<ul style="list-style-type: none"> ・口蹄疫についての対策は万全か (中山 孝 議員) ・改革町政の進捗状況は (織田 昭雄 議員)
8P	<ul style="list-style-type: none"> ・集落営農の今後の取り組みと計画は (小池 一夫 議員) ・じっくりと時間をかけて町政運営をしては (小林 光 議員)
9P	<ul style="list-style-type: none"> ・公契約条例を制定しては (名取 武一 議員) ・井戸尻考古館を南中跡地に建て替え移転をしては (平出 英夫 議員)
10P	<ul style="list-style-type: none"> ・有機農業を町の政策として推進しては (エンジェル 千代子 議員) ・開発公社の賃貸借に関する約束不履行の責任所在は (小林 市子 議員)
11P	議会運営委員会視察報告 デスティネーションキャンペーン「D. C」って？(議員勉強会No. 7)
12P	議会の窓／表紙の写真から／編集後記

富士見町児童手当条例廃止 賛成多数で可決！

6月定例会

6月定例会は、4日から15日の12日間の日程で開催されました。

今定例会では、平成21年度一般会計補正予算他6会計の専決議案、児童手当条例を廃止する条例他2条例、平成22年度一般会計補正予算等15議案を審議し、全議案を原案どおり可決承認しました。

審議の経過と結果

〈条例〉

○富士見町税条例の一部を改正する条例の専決処分について

地方税法の改正に伴い、平成22年10月からのたばこ税引き上げの他、町税条例の関連部分を改正したものです。
〈賛成多数で承認〉

○平成21年度一般会計補正予算の専決処分について

予算総額から歳入歳出それぞれ3億5,314万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ80億2,334万6千円とするもので、年度末の事業確定による補正が主な内容です。
〈全員一致で承認〉

○平成21年度観光施設貸付事業特別会計補正予算の専決処分について

当初、施設整備事業工事請負費に緊急時対応分を含め、7,000万円を予算計上しましたが、大きな緊急工事がなく、その他の入札差金等を含めると未執行額が約1,900万円となります。これを減額補正し、観光施設貸付基金からの繰り入れを減額したものです。
〈賛成多数で承認〉

○平成22年度一般会計補正予算（第1号）

予算総額に歳入歳出それぞれ2億7,564万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ67億7,564万7千円とするものです。

県の地域活性化・公共投資臨時交付金を活用した介護サービス施設（小規模多機能）の建設、県の緊急雇用創出事業補助金を活用した観光協働事業（多摩市とアンテナショップ共同開設）、花と心の里山推進事業（当初町が直接発注予定だった工事請負費・原材料費等を開発公社へ補助金として交付）が主な内容です。
〈賛成多数で可決〉

○富士見町国民健康保険条例の一部を改正する条例

平成22年度の国民健康保険料率の改正が主な内容です。医療費分と支援金分、介護分を合わせて、一世帯当たり前年度比で月額761円（年9,127円）の引き上げとなります。被保険者への負担をできる限り少なくし、且つ国保会計の健全性を保つことを第一に算定したとの説明です。
〈賛成多数で可決〉

賛否両論！

富士見町児童手当条例を廃止する条例

〈説明〉

第3子以降に年2万円を支給してきたが、効果は見えず、内容的には、国の子ども手当で十分カバーできる。

未滿児保育や子宮頸がんワクチンへの補助で子育て支援の充実を図りたい。

また、児童手当条例を廃止し財源を確保しないと、各集落からの道水路改修工事等の要望に
対応できない。

〈反対意見〉

・児童手当条例は3人以上の子どもを応援する町の姿勢であり、富士見町を担う人材を増やすべき政策である。

・3月に否決された議案を再度提出して、くることはおかしい。

・諏訪6市町村の中では、独自の子育て支援を廃止したところはない。

・教育委員会の決定を尊重すべき。

・道水路改修工事等の集落要望と児童手当を二者択一で迫ることに、納得できない。

・国の子ども手当自体来年どうなるか不透明な状況の中で、条例を廃止すべきではない。

〈賛成意見〉

・国策である子ども手当の支給が6月から始まり、富士見町でも2,600万円の負担が発生する。未滿児保育の充実は図られており、町の限られた財源を地域の

実情に合わせて振り分けることは重要。町全体を見直し、過疎・高齢化で悩む地域の活性化も重要である。

〈採決棄権〉

・苦渋の選択でまだ結論が出ていない。

〈賛成多数で可決〉

〈 採 決 結 果 〉

○賛成 ●反対 ×棄権

議 案	小林光	エンジェル千代子	中山孝	織田昭雄	名取武一	小林市子	五味滋	三井幹人	小池一夫	平出英夫
富士見町税条例の一部を改正する条例の専決処分について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
平成21年度富士見町一般会計補正予算(第10号)の専決処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度富士見町観光施設貸付事業特別会計補正予算(第4号)の専決処分について	○	●	○	○	●	●	○	○	○	○
平成22年度富士見町一般会計補正予算(第1号)	○	●	○	○	●	●	○	○	○	○
富士見町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
富士見町児童手当条例を廃止する条例	○	●	○	○	●	●	○	×	○	○

— 請願・陳情 審査結果 —

- 長野県地方税共同化に関し、県に意見書を提出することを求める陳情 〈賛成少数で不採択〉
- 「義務教育費国庫負担制度の堅持」に関する陳情 〈全員一致で採択〉
- 地方自治体において明確にされた住民意思を尊重し、国家政策に反映することを日本政府に求める意見書提出に関する陳情 〈賛成少数で不採択〉

平均7.5%引き上げ

ので、毎年6月議会で上程・審議されます。今年度は、被保険者の所得が減少していること、高限度があることなどを理由に、平均7.5%、一世帯平均年9,127円の引き上げとなりました。

〈国民健康保険料改正の内容〉

	医療給付費			後期高齢者支援金			介護納付金 (40歳以上65歳未満)			合計 (40歳以上65歳未満)		
	改正前	改正後	対比(%)	改正前	改正後	対比(%)	改正前	改正後	対比(%)	改正前	改正後	対比(%)
所得割(%)	2.45	3.31	135.1	1.69	1.89	111.8	1.28	1.45	113.3	5.42	6.65	122.7
資産割(%)	13.99	16.58	118.5	9.65	9.46	98.0	8.37	8.52	101.8	32.01	34.56	108.0
被保険者均等割(円)	10,511	12,535	119.3	6,618	6,661	100.6	7,298	7,110	97.4	24,427	26,306	107.7
世帯別平等割(円)	10,079	11,964	118.7	6,346	6,359	100.2	4,765	4,594	96.4	21,190	22,917	108.2

保険料の決め方

国保料は医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分に分けて計算されます。医療費分はその年に予想される医療費から病院などで支払う一部負担金や、国などからの補助金を差し引いた分が保険料の総額となります。保険料の総額を4つの項目に割り振り、それらを組み合わせて一世帯当たりの保険料額が決められます。

後期高齢者支援金分は、後期高齢者医療制度の財源の4割を国民健康保険などからの支援金で賄うためのものです。

介護納付金分は介護給付費の一部を負担するもので、40歳以上65歳未満の人が納めることになっています。

国民健康保険料の算出方法

所得割：前年所得の基準所得額（所得額－33万円）に上記所得割を掛けます。

資産割：今年度固定資産税額に上記資産割を掛けます。

被保険者均等割：世帯の加入者数を上記金額に掛けます。

世帯別平等割：一世帯あたり上記金額を加えます。

応能割と応益割

保険料の計算には、支払い能力に応じた応能割と受益者負担の考え方の応益割があります。応能割は所得に応じた所得割と資産にかかる資産割、応益割は加入者数に応じた均等割と世帯にかかる平等割があります。

社会保障における保険料は、一般に負担能力に応じて賦課されるべきとされていますが、国は受益者負担の応益割の割合を多くするよう指導してきました。市町村によっては、応能割を7～8割と高くしているところもあります。富士見町は、所得割45%、資産割10%、均等割30%、平等割15%として保険料率を計算しています。

国民健康保険料には限度額があります

国保料の基礎賦課額の限度額は50万円、後期高齢者支援金の限度額は13万円、介護納付金の限度額は10万円です。

国民健康保険料には軽減制度があります

所得の低い方：前年の所得により、7割、5割、2割軽減制度があります。

倒産・解雇・雇い止めなどにより離職された方
(H22年度から実施)：
倒産・解雇による離職や雇い止めなどにより離職された方は、前年の給与所得を30/100とみなす軽減制度があります。



国民健康保険料

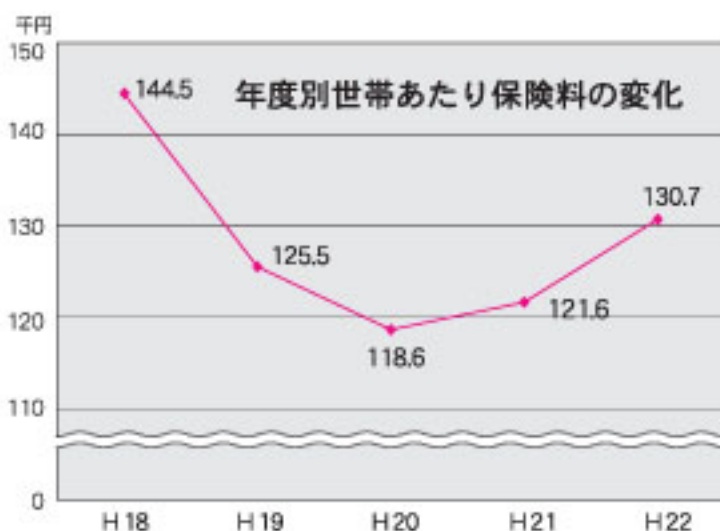
「国民健康保険条例改正案」が賛成多数で可決されました。これは国民健康保険料を改定するも額医療が増え、医療費全体を押し上げていること、財政調整基金の取り崩しを最大限考慮したが、



国保料負担が大きくなった原因は？

国保料引き上げの最大の原因は国の予算削減です。

1984年までは市町村国保の総収入に占める国庫支出金の割合は約50%でしたが、現在は約27%とほぼ半減し、一人当たりの国保料が増大しました。



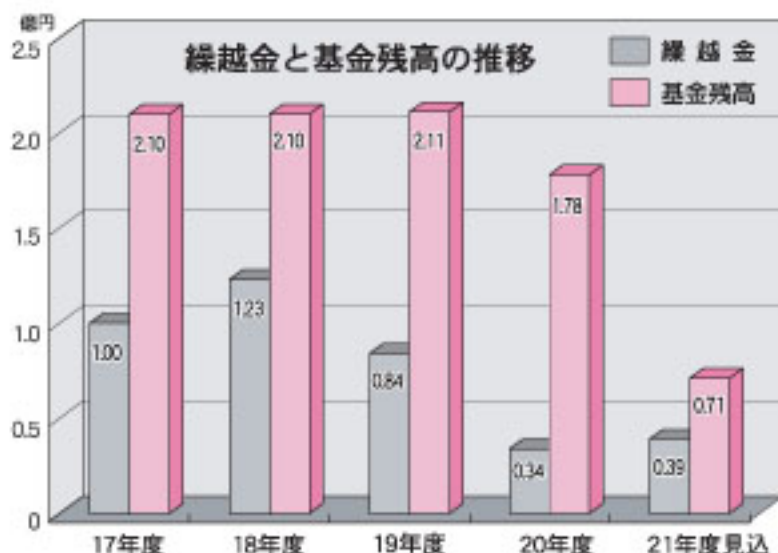
モデルケースで保険料を試算すると・・・

- 所得400万円、資産1,000万円、4人家族（40～64歳：2人、40～64歳以外2人）の場合
改定前348,000円 → 改定後406,300円
- 所得200万円、資産0、2人家族（40～64歳：2人）の場合
改定前160,500円 → 改定後186,500円
- 所得100万円、資産300万円、2人家族（40～64歳以外：2人）の場合
改定前78,200円 → 改定後91,100円
- 所得100万円、資産0、1人家族（40～64歳以外）の場合
改定前61,200円 → 改定後72,300円

富士見町の場合・・・

医療費の伸びや被保険者の所得の減少が保険料引き上げの大きな要因です。

高齢化を迎え、今後も医療費が下がる要素は見当たらず、将来的に大きな課題です。



児童手当を廃止する理由は

国から支給される子ども手当で
カバーされます



三井 幹人 議員

質問：児童手当を廃止する理由は。

答弁：富士見町には今年度、総額2億4千万円の子ども手当が国から支給されます。第3子以降の支援は、昨年度の実績で7百万円、これは国からの支援でカバーされますので、廃止します。一人親世帯の支援については、福祉の意味が大きく、子ども手当ではカバーできないので、継続します。

今年度は、未滿児保育への1千万円の追加など子育て支援も相当強化し

たつもりです。

質問：中山間地等直接支払制度が2期10年を終了したが、どう評価するか。

答弁：農業インフラの整備・就農者の意欲向上が景観維持・農業維持に大変役立っており、今後も事業を継続します。

質問：今年度から中山間3期対策がスタートし、勾配基準が緩和されるが、町の対応は。

答弁：圃場の勾配が5%から1%に緩和され、今後広範囲に耕作が実現すると、農業振興が一層図られると期待しています。

口その他の質問
*行政運営について



富士見駅前 観光案内所

駅前観光案内所を
目立つところに移転を！

今年中に計画を示せるよう
努力します



五味 滋 議員

みました。2日間でしたが、倍以上の観光客の利用がありました。現在の案内所の価値、効果は十分とは言えないと思います。

質問：またこれからの観光に対する考えは。

答弁：今後の施策として、小淵沢の道の駅に観光案内人を派遣します。

観光案内所の場所については、ゼロベースで考え直します。

質問：今年度実施を前提に調査費・建築設計費等の補正予算を9月か12月議会に提案できないか。

答弁：観光協会、商工会とも話し合っており、9月か12月議会ですべての計画を示せるよう努力します。

質問：当町の観光案内所は観光客の皆さんからわかりにくいと不評である。駅前の活性化からも、観光案内所を目立つところに移転すべきと思うが。

答弁：観光案内所の昨年の利用者は1日平均30人でした。5月29・30日に小淵沢の道の駅に富士見の観光案内人を派遣して

こうていえき
口蹄疫についての対策は万全か

県・JAなどと連携して
万全を期しています



中山 孝 議員

質問…口蹄疫の被害が拡大している。町内の牛や豚の飼育状況、実態は。
答弁…現在畜産業としてやっておられる方は町内に25軒あり、飼育頭数は、牛1,120頭・豚54頭等です。
質問…安心して飼育できる環境づくりが必要。予防、救済対策は万全か。
答弁…県・家畜保健衛生所・農協・畜産農家等と連絡を取り合うと共に、「口蹄疫対策本部設置要綱」を制定し、対応体制を整えています。

畜産農家へは消石灰を配布しました。また、畜産農家以外で対象動物を飼育されている方の情報収集を行い、町内から病気を出さない万全の体制をとっています。

質問…公共施設の窓口に耳の不自由な人に筆談で応じることを示す「耳マーク」を設置しては。
答弁…早速対応します。

□その他の質問
* 障害小学校的の統合計画案について
* 教育について



役場窓口に設置された「耳マーク」



パノラマ 山野草公園

改革町政の進捗状況は
公約のパノラマ改革は
計画通りに進んでいます



織田 昭雄 議員

質問…改革の進捗状況は。
答弁…公約のパノラマ改革は計画通りに進んでいます。パッケージ農業で新規就農の促進、新築住宅への支援で定住者増を目指しています。結婚相談所の強化では、相談者が昨年の2倍となりました。
ハケ岳観光圏への参入により、観光客増を目指

し情報発信にも全力をあげています。地場産業には引き続き1千万円レベルの経済対策を行い、トップセールスも精力的に行います。

質問…山野草公園の植栽の進捗は。
答弁…1万1千6百株、百種類を植え始めています。

質問…補助金カットや中止事業、新たな事業は。
答弁…補助金を4百万円削減しました。既存事業の縮小で1億円減らし、新規のパノラマスキー場強化事業1億2千万円を入れて65億円の予算としました。

□その他の質問
* ハケ岳エリア観光圏について
* 新告知放送について

10人の議員がただしました

集落営農の今後の取り組みと計画は

農業景観を維持することを優先目標とし
積極的に支援していきたい



小池 一夫 議員

質問：集落営農の目的と効果は。

答弁：耕作放棄地の減少・農地の集約化・少人数での効率よい農業を実行し、生計を立てることが目的です。

農業景観を維持することを優先目標とし、町も積極的に支援していきたいと考えています。

質問：パッケージ農業の進捗状況は。

答弁：農業の担い手を町外から招くために里親研修・農業機械・農地を一セットに揃える準備

をしています。里親6名、家屋6戸、アパート5室をリストアップしました。農地や家屋等を貸す人の抵抗感を軽くするような補助金等の支援も積極的に進めていきたいと思いをします。

質問：子宮頸ガンワクチンへの公費負担、希望する成人女性への支援は。

答弁：子宮頸ガンワクチンの効果が一番期待できる中学一年生の女子に、8割以上の補助をします。成人女性への支援は、対象者の範囲がつかめず、無理があります。

□その他の質問

*有言無状対策について

*クリーンエネルギーハウスについて



じっくりと時間をかけて

町政運営をしては

マイペースで

町政運営をしています



小林 光 議員

質問：当初の方針と変わったことは。

答弁：皆さんの協力を得て、外と中から見だ富士見の良いところは堅持し、改革事項は実行しています。

質問：じっくりと時間をかけて町政運営をしては。

答弁：民間企業での世界相手の競争はもっと

過激でシビアでした。それに比べたら、今はマイペースでやれています。自分も弱点は沢山ありませんが、職員も理解して仕事を進めてくれているので、自分ひとりで突っ走った仕事をしているとは思いません。町政をいろいろのデータ数値で分析し、現場で何が起きているか自分の足と目で確かめ、町民の理解を得るよう対話を大切にして町長としての決断をしています。

質問：2年目の目標は。

答弁：最大限の努力をして町政の改革と発展を進めていきます。

□その他の質問

*特産品の開発と販売について

*道南ベンチについて

公契約条例を制定しては

地元業者への受注に努め、 ワーキングプアを防いでいます



名取 武一 議員

質問：官製ワーキングプア根絶のための公契約条例を制定しては。
答弁：価格に関しては、国、近隣市町村、市場の標準価格が算出され予算が組まれます。町では総合評価制度で貢献ポイント等を鑑み、適正価格、地元業者中心の受注に努め、ワーキングプアを防いでいます。

質問：子宮頸がんワクチンは、初年度中学生女子全員への実施を。
答弁：限られた財政の中で小児科学会等の推奨する接種効果が一番期待できる中学一年生女子に限定します。
質問：町独自の子育て支援制度、児童手当を元に戻す考えは。
答弁：国の子ども手当による支援は2億円を越え、目的に合致した内容になっています。児童手当廃止で財源を約3百万円増額して、1千万円を未満児保育に計上しました。



昭和48年建設の井戸尻考古館

質問：井戸尻考古館の耐震診断の結果は。
答弁：耐震診断はしていません。昭和48年に建てられており、診断すれば間違いなく問題があります。
東海沖地震が20年以内に90%の確立で起こると予測されています。井戸尻遺跡の周辺は震度5との推定ですので、当面は



平出 英夫 議員

井戸尻考古館を南中跡地に 建て替え移転をしては 莫大なお金が必要です

展示物の耐震強化に全力をあげます。

質問：南中跡地に建て替えをしたらどうか。

答弁：建て替え費用の見積もりをしましたら、15億円かかるということで、今の町の財政ではとても無理です。南中跡地への移転案は良い考えですが、費用面から相当の年月をかけなければできません。南中の跡地利用については近々の課題であり、協議会を立ち上げて検討中です。1〜2年の内に結論を出して施設化に取り組んでいきます。

口その他の質問
*子育て支援策について

10人の議員がたたきました

有機農業を町の政策として推進しては

町としても積極的に支援したい



エンジェル 千代子議員

質問：町の農業政策として、有機農業を推進してはどうか。

答弁：富士見町でも、安心・安全の高付加価値を追求して農業をやっている方がいることは承知しています。しかし、それだけで生計を立てるのは困難な現状です。

有機農業への支援として、Ｉターン促進のためのパッケージに有機農業も入れたいと考えています。

質問：徳島県上勝町の「いんじり」のような注

文管理システムの研究をしてはどうか。

答弁：第一に、企業センス・情熱・こだわりを持ち、どうしても事業を成功させるといふ優れた人材が現れるかということがキーポイントです。

システムは、技術的には簡単ですが、まず投資対効果を考慮し、どれくらい技術のビジネスシステムを作るかを検討する必要があります。

□その他の質問

*富士見町の魅力について



消費者に送られる
富士見産の有機栽培野菜

開発公社の賃貸借に関する
約束不履行の責任所在は

開発公社は実質「町営」です



小林 市子 議員

質問：今まで開発公社に支出した合計金額と返済の見通しは。

答弁：開発公社に係わる昨年までの借金は33億3千6百万円、現在残っている借金は23億3千6百万円です。

平成14年に上下分離方式が決まった時に51億円あった借金も、町民の皆さんの税金で少しずつ返

済し、町の起債18億円、開発公社の借入金5億3千6百万円が現在残っています。

町の起債は平成31年で完済の予定、開発公社の借入金は、平成30年で完済の予定です。

年間の返済額は、町が1億8千万円、公社が5千9百万円です。財政的には保てる見通しです。

質問：賃貸借に関する約束不履行の責任所在はどこにあるか。

答弁：開発公社は実質町営。公社との連結責任から、責任の所在は町にあります。

□その他の質問

*農業政策策について
*鹿肉利用と供給について

議会運営委員会 視察報告

7月2日、神奈川県西部、足柄上地区の中央部に位置する開成町におじゃましました。この町の議会は情報公開、町民参加を積極的に進め、平成22年1月より通年議会（一年間を通じて議会がいつでも必要な時に開催できる）施行の条例改正をしました。「議会の活性化と開かれた議会」を目指して議会改革に取り組んだ神奈川県で初めての自治体です。また、日曜議会を開催し、一般質問の傍聴に大勢の町民の方々に議場に足を運んでもらう等の先進地であり、この取り組みについて勉強させていただきました。

開成町とは

- ①温暖な気候と全町域平坦地で行政面積 6.56平方キロメートルの神奈川県下で一番小さな町です。
- ②人口 16,300人、産業別人口比率は、第一次産業 3.6%、第二次産業 34.9%、第三次産業 61.5%
- ③一般会計予算 45億4,600万円、財政力指数 0.99、実質公債比率 15.4、経常収支比率 80.3
- ④17ヘクタールの田んぼのあぜに植えられたアジサイ 5,000株が咲く6月上旬の「あじさい祭り」は9日間で20万人の観光客が集まり、21年かけて一大祭りに成長した。
- ⑤歴代町長が受け継いできたまちづくりのDNAがあります。
- ⑥人口増加率は、2000年から2005年で12.9%、神奈川県下トップです。



今年4月に小学校が新しく一校開校して子どもの増加に対応しています。議会も初めての試みとして町民を対象に議会報告会を開催するなど、議会活性化に対し全議員が同じ方向に向かい取り組んでいることに、見習うことがたくさんあると自覚をいたしました。また、議会改革に対しても、5年間かけて勉強しながら議論を重ねて準備した結果が通年議会へとつながったことは、私たちが大いに参考になったとともに、決意も新たに議会改革をもう一度考える機会を得ました。

(文責 織田昭雄)

議員勉強会 No.7

●● デスティネーションキャンペーン「D.C」って？ ●●

6月の議員勉強会では、「信州諏訪エリア推進協議会」が計画しているデスティネーションキャンペーン(DC)について、日報ツーリスト営業部長の武田道仁氏をお招きして、お話を伺いました。

◆デスティネーションキャンペーン(略DC)とは…
Destination(目的地・行き先) Campaign(宣伝)の合成語で、JRグループ・地方自治体・観光関係者が一体となって実施する大型観光キャンペーンです。長野県では『未知を歩こう。信州』、お隣山梨県では『週末は山梨にいます』等がキャッチフレーズになっています。

◆「DC」での宣伝展開
～全国に向けて開催地を集中的にPR～
全国の駅でポスター掲出・列車内吊りポスター掲出・テレビCM放送・JR時刻表雑誌等への掲載。

◆「DC」方向性の変遷
～DCの主役は「地域」～
当初型 *観光地宣伝キャンペーン
従来型 *送客キャンペーン
現行型 *地域おこし・地域文化発信観光キャンペーン

◆「DC」キャッチフレーズ・ロゴマーク
公式ピンバッジ
「未知を歩こう。信州」(300円)
信州DCイメージキャラクター
「アルクマ」くん⇒



◆「DC」今後の推進体制・取組方針 役割等
JRグループでは、都市圏を始め全国への情報発信、イベント列車、臨時列車の運行等を行います。また、地域では、魅力ある観光素材の掘り起こし、磨き上げ、「おもてなし」の仕組みづくりを行います。
*おもてなし…ウォーキング環境整備(歩きマップ、ルート作り)挨拶や声かけ、無料休憩所の設置、トイレの貸し出し、ボランティアガイドの育成など。

みんなの力で信州デスティネーションキャンペーンを成功させましょう。(文責 小池一夫)

議会の窓

～南諏衛生施設組合の業務～

南諏衛生施設組合は、富士見町と原村で構成する一部事務組合で、粗大ごみと不燃ごみの収集運搬と中間処理及びし尿処理を行っています。

年間の予算額は平成21年度で、2億3,448万円。これを人口割で富士見町が69.97%、原村が30.03%負担しています。そのうち、し尿処理費は約8,900万円、粗大ごみ処理費約8,000万円、埋立処分地管理費約1,400万円です。

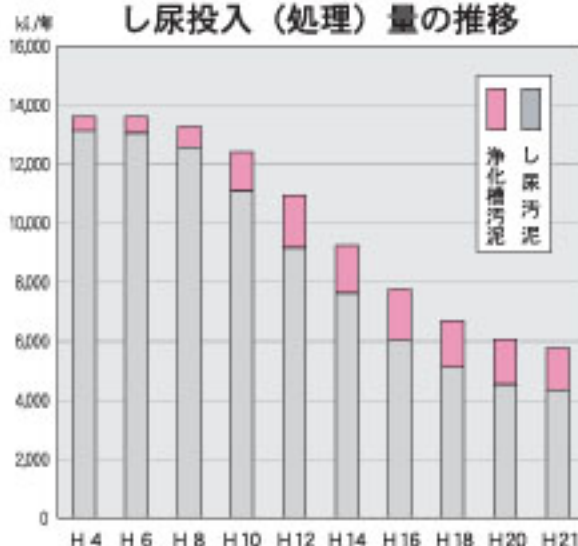
今回はその中から、し尿処理施設を取り上げてみます。

現在の処理施設は平成4年から稼働しています。処理能力は、1日に42kℓ。そのうち、し尿汚泥は40kℓ/日、浄化槽汚泥は2kℓ/日で、し尿汚泥に対して浄化槽汚泥が20分の1の割合を想定して建てられています。

し尿汚泥には栄養分がたくさんありますが、浄化槽汚泥は分解したカスなので処理が難しくなります。下水道の完備が進み、平成20年度ではその割合が、ほぼ3分の1となり、処理能力の限界に近くなっています。

現在は化学的処理等で対応していますが、施設の老朽化問題と合わせて、し尿処理施設のあり方について考えていく必要があります。

し尿投入（処理）量の推移



～表紙の写真から～

創業昭和9年、現地に開業したのが一代目、平出留雄さん。時計の修理でスタートし、時計、宝石、メガネへと時代に沿った商品レパートリーを広げ現在に至っています。

町に6軒あった時計屋さんも、今は平出時計店一店となりました。駅前で日曜日も開店している数少ないお店です。

こうした努力に、三代目へと家業を確実に伝える商業者の原点を感じます。

■議会広報編集委員会

編集委員長 エンジェル千代子
副委員長 織田 昭雄
委員 小名 徹
委員 池取 武一
委員 夫 一 雄

〈編集後記〉

暑い夏の政治戦、参議院選挙が終わりました。ふたを開けてみればまた大きな変化。「政治とかね」の問題、普天間基地問題などマニフェストと実際の政策との乖離、そして消費税増税を唐突に打ち出したこと、これらが現政権を敗北に追い込んだ原因であることは、多くの方が認めているところです。

私たち町政に携わるものも、これを他人事とせず、気を引き締めて町政に臨みたいと思います。

議会では初めての試み「開かれた町議会」を目指して、町民の皆さんとの「意見交換会」を開催しました。これからもこれにとどまらず、議会と町民の皆さんとの交流の機会を広げていきたいと思っております。
(文取 武一)